

辺野古埋め立て土砂搬出反対ニュース

北九州連絡協議会《2016年11月3日・No54》

発行…南川健一 090-2853-7116 森下宏人 090-9495-3902 八記久美子 080-1730-8895



辺野古全協が防衛省・環境省と交渉。内閣府に署名提出も。 私たち「これが洗えますか!?!」 防衛省「……………」

外来生物に対する私たちの質問に、防衛省は答えられませんでした。



11月1日、「辺野古土砂搬出反対」全国連絡協議会(以下、辺野古全協)は、衆議院第二議員会館において、防衛省・環境省と、2時間に渡って交渉を行いました。

辺野古全協は、那覇空港の第二滑走路建設のために、奄美から持ち込まれた土砂のすべての調査点から、特定外来種のハイイログケグモが確認されたことを例に、防衛省・環境省の「特定外来種」への対応が、いかにずさんであるかを追求しました。

奄美から那覇空港建設に持ち込まれたのは岩石で、持ち出す際に、120秒水をかけ汚れを洗い流しました。しかし辺野古に持ち込まれるのは「岩ズリ」。120秒水をかけたら、「岩ズリ」は、ほとんどなくなってしまいます。

緊迫した空気の中で、「岩ズリ」を目の前に広げ、「これが洗えますか!?!」と言う私たちの問いに、防衛省は一言も答えることができませんでした。国の「外来生物」の対応のずさんさが、明らかになった瞬間でした。



背中向きが、防衛省と環境省のみなさん

岩ズリは、採石の時に出る採石くず、いわゆる「産業廃棄物」です。辺野古埋め立て用として、全体の35%が搬出される門司地域(山口の二つの島を含む)から、この岩ズリが、北九州市庁舎66個分も、沖縄に持って行かれようとしています。

そして、これが海洋生物が5800種(世界遺産の知床でも4200種)もいる、辺野古に隣接する大浦湾に、投げ込まれるのです。

ふるさとの土砂で、宝の海を殺すわけには行きません。ふるさとの土砂を、基地建設のために使うのは真っぴらごめんです。

土砂採取・運搬に 3年間で816億円の予算が

交渉の中で、いろんなことが明らかになりました。その一つが、辺野古の埋め立ての土砂搬出・運搬に、今年から3年間で816億円の予算がついている話でした。初耳だった私たちは、816億円の根拠・内訳を質問しましたが、防衛省はまともに答えられませんでした。

沖縄の生物多様性を大きく破壊していく可能性のある、多数県外からの土砂の持ち込みに対し、まともな対応策もできていないのに、「基地建設」に突き進む政府の姿勢が、ここでも明らかになりました。

帳面消しの「持ち込み対策」

国は、埋め立てに伴う外来種の持ち込み対策は、「埋め立て土砂の供給業者に所要の調査などを義務付ける」としています。これは、例えば会計が「この会計は正しく処理されています」と、自分自身で監査報告をするようなもので、何の意味も持たないものです。私たちは、政府の息のかかっていない第三者機関での対応を要請しました。

「会議はしていますが」と環境省

北九州市では去年の10月、特定外来種の「ツマアカスズメバチ」が確認されました。同じく特定外来種の「オオキンケイギク」は、市内各所で確認されています。あつてはいけない特定外来種ということを考えると、「咲き乱れている」と表現してもいい程です。北九州市は「みつけたら引き抜いて、乾燥したらごみ袋に入れて捨てる」とし、積極的な駆除をしていません。自分で「環境首都」と言っている北九州市ですら、この有様です。

「全国の自治体の、特定外来種についての認識を高める必要もあるのではないか」との言葉に、環境省は「全国的に会議はしていますが…」と、各自治体の認識が、あまり高くないことを感じさせる、答弁が戻ってきました。

●**外来生物法**・・・2005年6月より施行。特定外来生物に指定されたものは、飼育、栽培、保管及び運搬することが原則禁止されます。**特定外来生物を野外に放つたり・植えたり・まいたりしたら、個人では、懲役3年以下もしくは300万円以下の罰金。法人では1億円以下の罰金に課せられます。**(環境省のHP参考)

今回署名41,470筆提出 うち、北九州から6,763筆

防衛省・環境省との交渉の後、代表団は、全国から寄せられた署名を、内閣府に提出しました。

署名をしてくださった皆さん、署名を集めて下さった皆さん、ありがとうございました。(累計93,899筆になりました)



内閣府に署名を提出する代表団

国会議員の皆さん・秘書の皆さん 同席ありがとうございました

今回の防衛省・環境省との交渉をするにあたり、近藤昭一議員と秘書の筈米地さんに、大変お世話になりました。また、下記の国会議員と秘書の皆さんにも、TPPの山場を迎えたお忙しい中、同席をしていただきました。心からお礼申し上げます。

●民進党

近藤 昭一衆議院議員
相原久美子参議院議員
石橋 通宏参議院議員
近藤 昭一衆議院議員秘書・筈米地真理氏
菅 直人衆議院議員秘書・郡山昌也氏
相原久美子参議院議員秘書・永田一郎氏
佐々木隆博衆議院議員秘書・鬼ヶ原克志氏

●日本共産党

赤嶺政賢衆議院議員
武田良介参議院議員
山添 拓参議院議員
赤嶺 政賢衆議院議員秘書・竹内 真氏
塩川 鉄也衆議院議員秘書・岡田里志氏
武田 良介参議院議員秘書・中村哲也氏
山添 拓参議院議員秘書・山口佳織氏
日本共産党国会議員団事務局・新城清秀氏、木村麻貴氏

●社民党

福島みずほ参議院議員
照屋 寛徳衆議院議員秘書・塚田大海志氏

●沖縄の風

伊波 洋一参議院議員
伊波 洋一参議院議員秘書・末廣 哲氏
伊波 洋一参議院議員秘書・伊波 俊介氏
系数 慶子参議院議員秘書・植竹恵美香氏